

2022年度 城西大学大学院経済学研究科 経済学 入試問題（第二次）

[試験時間：100分]

出願時に志望した 第一・第二志望科目について答えなさい。

1. 財政学

財政の3機能についてできるだけ詳細に論じてください。

2. 経済政策学

環境対策として、「環境基準の設定（直接規制）」、「環境税」、「権利が明確化された下での被害者と加害者間の直接交渉」、がそれぞれどのような時に採用されるべきか、比較しながら論じてください。

3. 理論経済学

以下の全ての設問について回答せよ。

問1. パレート改善とパレート効率性の定義を述べよ。

問2. パレート効率的な配分の中には、明らかに不公平と思われるものも含まれることがあることを、適当な例を使って説明せよ。

問3. いかなる立場を取るにせよ、国民一人ひとりの立場に立って何が望ましいかを判断するならば、望ましい資源配分はパレート効率的でなければならないことを説明せよ。

4. アジア経済論

中国政府の地球環境問題への対応と産業政策の関係を解説しなさい。

5. 日本経済史

次の設問のなかから一つを選択し 1,000 字程度で回答しなさい。設問に用意されている用語を必ず使うこと。

① 昭和恐慌時に財閥が行ったドル買いに対する当時の評価と対応について説明しなさい。

三井 金本位制の停止 財閥の転向

② 戦時統制経済期の財閥が余儀なくされた組織変更について説明しなさい。

戦時特別税 外部資金依存度 三井

③ 財閥解体の方法を四点にわたって説明しなさい。

持株会社の解体 同族の影響力排除 個別巨大企業の縮小 独占禁止法の制定